

国際経営学科 履修プログラム

1. 学習目標

国際経営に関する科目を基礎から応用まで体系的に学習し、国際経営に必要な専門知識を修得すること。

2. 専門教育科目履修基準表（2011 年度以降入学者）

* 詳細は、履修案内を確認すること

学部必修科目	簿記原理Ⅰ(2) 簿記原理Ⅱ(2) 経営の英語(2) 6 単位
学科必修科目	経営学総論Ⅰ(2) 経営学総論Ⅱ(2) 国際経営論Ⅰ(2) 比較経営論Ⅰ(2) 8 単位
選択必修科目	国際経営論Ⅱ(2) 国際人事管理論Ⅰ(2) 国際人事管理論Ⅱ(2) 国際マーケティング論Ⅰ(2) 国際マーケティング論Ⅱ(2) グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅰ(2) グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅱ(2) 国際会計論Ⅰ(2) 国際会計論Ⅱ(2) 国際財務論Ⅰ(2) 国際財務論Ⅱ(2) 海外直接投資論(2) 貿易論(2) 比較経営論Ⅱ(2) 比較経営史Ⅰ(2) 比較経営史Ⅱ(2) 比較金融制度論Ⅰ(2) 比較金融制度論Ⅱ(2)

	国際コミュニケーション論 (2) 言語コミュニケーション論 (2) 比較社会文化論 I (2) 比較社会文化論 II (2) 比較技術経営論 I (2) 比較技術経営論 II (2) 上記科目から 8 単位選択
法律関係授業科目	6 単位
ゼミナール	ゼミナール I (4) ゼミナール II (4) 8 単位
夜間主コースとの相互履修	30 単位まで
他学部との相互履修	経済学部開講の専門教育科目 8 単位まで
大学院修士課程との相互履修	8 単位まで
計	76 単位以上

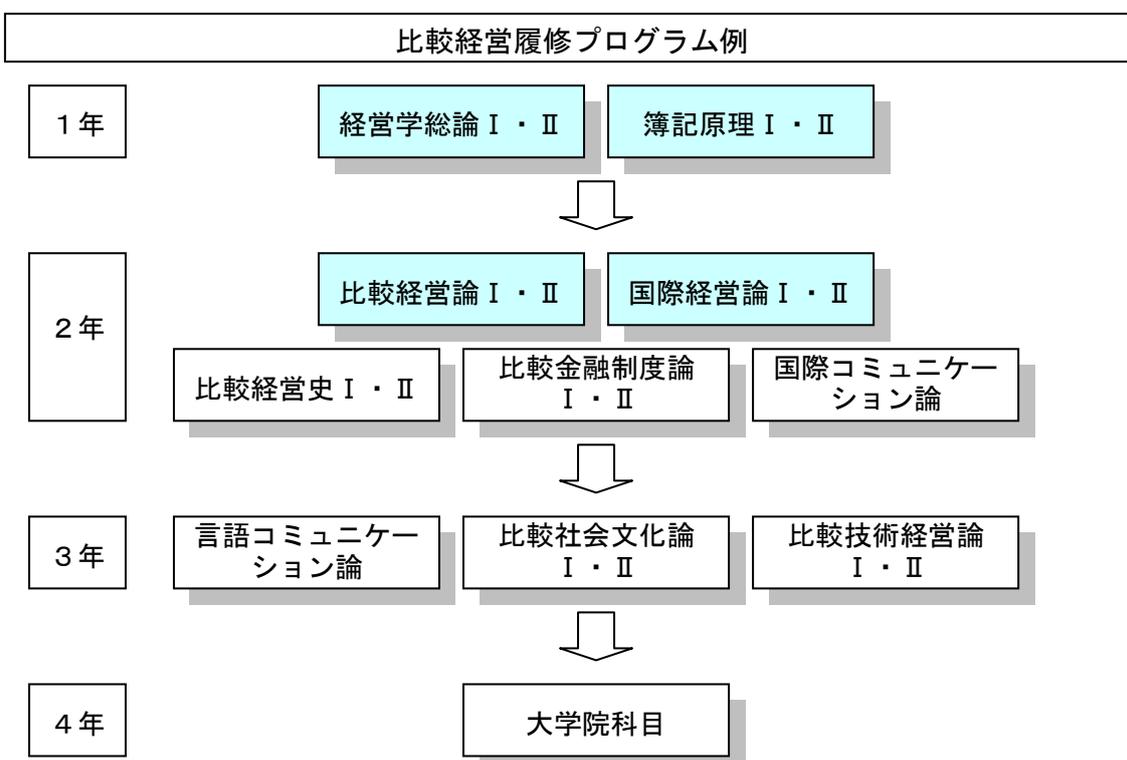
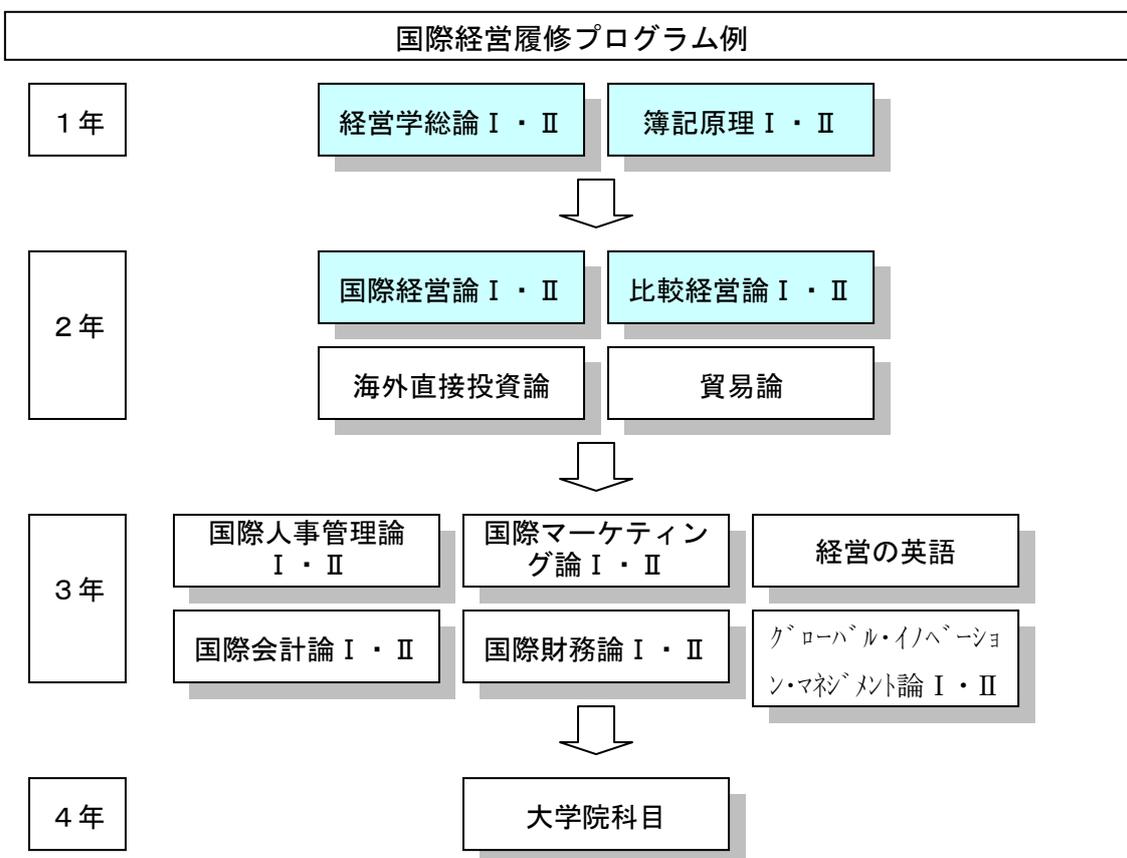
(注) (2)は 2 単位を表わしている。

3. 専門教育科目

履修学年	授業科目		
1年以上	経営学総論Ⅰ・Ⅱ	簿記原理Ⅰ・Ⅱ	
2年以上	国際経営論Ⅰ・Ⅱ	海外直接投資論	貿易論
	比較経営論Ⅰ・Ⅱ	比較経営史Ⅰ・Ⅱ	比較金融制度論Ⅰ・Ⅱ
	国際コミュニケーション論	言語コミュニケーション論	比較社会文化論Ⅰ・Ⅱ
	比較技術経営論Ⅰ・Ⅱ		
3年以上	国際人事管理論Ⅰ・Ⅱ	国際マーケティング論Ⅰ・Ⅱ	国際会計論Ⅰ・Ⅱ
	国際財務論Ⅰ・Ⅱ	グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅰ・Ⅱ	経営の英語
4年		大学院科目	
	国際経営特論	人的資源管理特論	経営史特論
	金融システム特論	海外直接投資特論	比較経営特論
		比較社会文化特論	

(注) 大学院科目は4年生にかぎり8単位まで履修することができる。なお、担当教員が履修の可否を決定する。

4. 履修プログラム



5. 履修プログラムとゼミナール

国際経営	柴田ゼミ・谷地ゼミ・山口ゼミ・竹内ゼミ・河野ゼミ・大沼ゼミ
比較経営	曹ゼミ・青木ゼミ・高橋（正）ゼミ・小林ゼミ・ソートンゼミ・真鍋ゼミ

6. 履修プログラムと卒業後の進路

	グローバル企業の総合職	貿易会社の総合職	コンサルタント	証券アナリスト	国際機関公務員
国際経営	◎	◎	○	○	○
比較経営	◎	◎	○	○	○

(注) ◎：関連が高い ○：関連がある